

東京江東ロータリークラブ

2022~2023年度 テーマ

イマジン ロータリー

IMAGINE ROTARY

RI会長 ジェニファーE. ジョーンズ 地区ガバナー 嶋村 文男

楽しもうロータリー

～仲間を増やし みんなで楽しい未来へ～
クラブ会長 小野 綾子

Vol. **61**

No. **22**

第2862例会
2023年3月28日号

今日の卓話

クラブ創立記念例会
【SAA委員会】
各会員報告スピーチ

次回例会案内

4月4日(火) 移動例会⇒4月6日(木)
東京ベイロータリークラブ
合同夜間例会
場所：(ロイヤルパークホテル20階パラッツォにて)

E-mail : koto.re@sweet.ocn.ne.jp

http://www.koto-rotary.jp

例会報告

2/21 訂正出席率 7826%

3/7 会員数23名中 出席17名
出席率73.91%

ゲスト 【卓話者】東京福生ロータリークラブ
橋本恵治様(ロータリー東日本大震災災青少年支
援連絡協議会副会長・パストガバナー補佐)

マイキャップ 土居岩生様【東京お茶の水ロータリークラブ】
久保田佳代幹事【東京一ツ橋ロータリークラブ】



会長・幹事報告



・2/28(火) 葛飾中央RC様へ、大澤栄一ガバナー補佐、小野会長、末次幹事、伊藤三千男会員、青木会員、大澤秀利会員、板倉会員、堀会員、伊藤海会員、9名がマイキャップされました。

・3/1(水) DEIセミナー【於：レバント東京にて】青木一男会員が参加されました。

・3/6(火) 2023-24年度PETSに、【於：東天紅上野にて】河西史郎会長エレクトが参加されました。

・3/9(木) 東京ベイロータリークラブオープン例会に、大澤栄一ガバナー補佐、小野会長、大澤秀利会員、板倉健司会員がマイキャップいたしました。

・3/10(金) ロータリーの風チャリティーコンサート【於：すみだトリフォニーホール(小ホール)】大澤栄一ガバナー補佐・小野会長・青木一男会員・大澤秀利会員が参加されました。

・3/14(火) 第三回イースト21社会福祉フェスティバルの参加説明会がイースト21会議室にて行われました。

・来週4/4(火) 4/6に移動例会の為、休会です。

次回例会4/6(木) 東京ベイロータリークラブ合同夜間例会となります。

・次の江東RC例会は、令和5年4月11日(火)です。欠席される方は早めにご連絡ください。

【配布物】下期ロータリー会員証

・2022-23年度国際ロータリー第2580地区

【地区大会の記録】

ニコニコボックス



土居岩生様(東京お茶の水RC):いつも地区へのご奉仕で、鈴木さんにお世話に成っています。福生から橋本さんが、ご来会頂き希望の風奨学金のお話、楽しみです。

小野会長:橋本様、本日の卓話楽しみにしております。末次幹事:卓話楽しみにしています。

河西会長エレクト:本日も宜しくお祈いします。

伊藤(海)幹事エレクト:本日も、宜しくお祈いします。

菅澤君:白内障の目ですみません。

大澤(秀)君:橋本様、本日の卓話宜しくお祈いします。

伊藤(三)君:橋本さん、今日の卓話楽しみにしております。

鈴木君:橋本様、卓話を楽しみにしています。

大島君:橋本さん、卓話宜しくお祈いします。

小嶋君:本日、自衛隊、入隊入校激励会の為、理事会欠席いたしました。

板倉君:桜の開花が待ち遠しいです。外でお酒を飲みたいです。

田澤君:橋本様、本日卓話を宜しくお祈い致します。

堀君:今日もよろしくお祈いします。

大屋君:結婚記念のお祝いありがとうございます。不慣れで行き届かず、これからもよろしくお祈いします。

合計 53,000円
累計 1,289,000円

2023年3月のロータリーレポート【1ドル136円】



事務局は午前10時から午後16時まで、囲碁や将棋・談話室として利用できます。掲示板も活用してください

●例会場/東京都江東区東陽6-3-3 ホテルイースト21東京内 TEL:03(5683)5683 ●例会日/毎週火曜日12時30分~13時30分
●事務局/東京都江東区東陽6-3-3 ホテルイースト21東京内 TEL:03(5632)3777 FAX:03(5632)3737

ロータリー希望の風奨学支援金

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会 副会長橋本恵治(東京福生RC)



2011年3月11日の東日本大震災発生から、この3月で丸12年になります。

この大震災でご両親又は片方の親を亡くした遺児達に奨学金(大学生・短大生・専門学校生対象)を毎月5万円給付するこの奨学金支援プログラムは2033年3月末まで(震災当時0歳であった遺児が大学を卒業するまで)継続する事を目標に行っております。この奨学金発足の経緯をここで簡単に述べさせていただきます。震災時全日本34地区から集まった支援金は約10億円、うち北海道から千葉までの被災地7地区に見舞金として約1億3千万円を配布しました。残り8億7千万円の用途については、その年度のガバナー会で検討がなされました。

1923(大正12年)9月1日の関東大震災時に行われた支援活動は如何なものであったか。東京ロータリーができてまだ3年目位でした。その時代に今でいう当時のRIから、多くの国の地区等からの支援金が今の金額に換算すると約20億円から30億円東京ロータリークラブに送られて来ました。米山梅古が中心となって行った支援活動は、その資金を一円たりともロータリアン同志には配らなかった。自分たちの支援活動の経費にも使わなかったと記録されていることです。そこで「米山精神にのっとり遺児となった青少年の教育的環境支援をしようではないか」ということに一致しました。ところが次年度のガバナー会は「このプロジェクトの引き継ぎは拒否します。預かったお金は各地区の集金額に沿って返還します。」というのです。なんでこのようなことになるのか。その理由はいろいろあったようです。そこで賛同地区だけでもやりましょうということで2010-11PGが中心になって再度呼びかけました。全国から10地区が集まりました。そして一つの組織体を作ろうということで「ロータリー東日本大震災

青少年支援連絡協議会」を結成し、それが組織母体となって「ロータリー希望の風奨学金プログラム」を立ち上げたわけです。だけれども賛同10地区で集まったら3億円余になってしまったのです。ところがスタートして間もなくオール台湾から1億3千万円という支援金が「ロータリー希望の風奨学金プログラム」に寄付されたのです。台湾は全地区で7地区です。そこから1億3千万円という大金です。「ロータリー希望の風奨学金は最もロータリーらしい奉仕活動だと評価しましたから支援します」と言ってくれたのです。我々の3億円と合わせますと4億3千万円でこのプログラムはスタートできました。2033年3月末日までプログラムを継続するには10数億円の資金があると予測しております。最後の遺児が卒業するまで厚いご支援をお願い申し上げます。



私の趣味・家族・仲間たち

・田澤朋子会員・



写真は、私の愛する物たちです。中央は、実家から運んで来た私が子どもの頃に父と一緒に買いに行った置き時計、素敵な音色で時刻を教えてください。両隣の植物は、アレンジメントフラワーにあしらいにして入っていた植物です。左手は、5年前に買ったお正月の籠に、右手はお誕生日などに頂いた籠に入っていました。手前は、新人のピカチュウとモンスターボールです。今、いちばん楽しみにしている事は、写真にはありませんが、植え替えをして大きくなり40cmを超えた桜花月が花を咲かせてくれる事です。植物を育てて花を咲かせる事が楽しくて幸せを感じます。